

1. 基本理念…P1 学校の教育目標「進んでやりぬく 考える子・思いやる子・元気な子」の具現

- (1) いじめは人間として絶対許されないという意識の徹底
- (2) 思考力・判断力・表現力と豊かな感性と基づく、確かな認識力の育成【考える子】
かけがえのない自分を実感したくましく生きようとする、自己啓発力・行動力の育成【元気な子】
- (3) 一人一人を認め支え合い、共生の心で関わり合う個と集団の育成【思いやる子】
- (4) いじめの未然防止・早期発見・適正対応のための体制と態勢
- (5) 教職員の資質・専門性・指導力の向上
- (6) 全校体制での組織的・計画的・継続的な取組と保護者との連携

2. いじめの未然防止…P2～6 (1)に関すること:いじめは法で禁じられた行為であり、人として許されない行為

(2)に関すること その1 P2,3 人権教育【考える子】	(2)に関すること その2 P4 人権教育【元気な子】	(3)に関すること その3 P5,6 個と集団の育成【思いやる子】
<ul style="list-style-type: none"> ◎教科の本質を求めた授業づくり ◎力の伸びを自覚できる授業 ・「できそうだ」と感じさせる導入 ・児童の姿で表す評価規準 ・小グループによる学習 ・終末の充実 ・伝え合う力をつける学習目標 ・自ら学ぶ力の育成 ◎本物との出会い・体験的活動重視 ◎情報を的確に活用する能力育成 	<ul style="list-style-type: none"> ◎意味と価値を考えさせ、自分の答えを見出させる指導過程 ・自己と仲間を見つめさせ、行為や活動の意味と値打ちを考えさせる指導 ◎自己有用感が高まる学級経営 ◎自分の言葉で語らせる指導 ◎キャリアパスポートの有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ◎安心して所属できる集団育成 ・学級活動 ・児童会活動 ・児童と共に設定する生活目標 ・想像力を高める指導 ・大切活動 ◎命を守る力を高める取組 ・道徳教育 人権集会 情報モラル ・命のつながりを考える日

- ◎すべての教育活動において、いじめは人間として絶対に許されないという意識を徹底する。
- ◎教育活動に下記の過程を位置づけ、発達の段階に合わせた意味づけ・価値づけを行う。
「自分で考え、自分で決める力を育む過程」
見つめる →夢と課題を自覚する →具体で見通す →試行錯誤と創意工夫でやりぬく
→よさを認め合う・よさをまねる →喜び合う

3. いじめの早期発見…P7, 8 (4)に関すること

- ◎アンケート調査と教育相談等による実態把握
- ・「心のアンケート」と、アンケート後の組織的対応
- ・児童との教育相談、保護者との教育相談、SCによる教育相談、QUの活用
- ◎日常的・意識的な観察と、職員集団での情報共有
- ◎児童と共に早期発見に努める取組「あったらどうする・見たらどうする」の指導

4. いじめへの対応…P9～11 (4)に関すること

- ◎基本ルール
- ◎初期対応:「現場を目撃した時」「噂や訴えがあった時」
- ◎指導・援助:「個への指導」「集団への指導」「家庭への対応」 ※いじめ防止対策推進法に準拠
- ◎重大事態:拡大いじめ防止・対策委員会の招集、関係諸機関と連携した対応

5. 教職員の意識・指導力の向上…P12 (5)に関すること

- ◎研修
- ・いじめ防止基本方針の周知徹底
- ・児童理解力の共通理解
- ・人権感覚を磨くチェックシートの活用
- ・計画的な現職研修
- ◎学校評価

6. いじめ防止対策のための組織と体制…P13 (4)(6)に関すること

7. いじめ未然防止、早期発見、早期対応の年間計画…P14 (4)(6)に関すること